

# かみましき

## 上益城郡 P T A 連絡協議会 定期総会

令和 6 年 5 月 11 日(土)嘉島町民会館におきまして、上益城郡 P T A 連絡協議会定期総会を開催いたしました。来賓、各学校代表の方々、多数ご出席のもと、6 議案について審議がおこなわれ、承認いただきました。

### 【基本方針】

児童・生徒の健全な育成を図るため、郡内 30 校の単位 P T A 及び郡 P T A 連絡協議会が、県 P T A 連合会や行政、関係団体等とも連携して、学習並びに実践活動の充実を図ると共に、相互の連携を強化し P T A 会員の資質向上を図る。

く全ては子どもたちの笑顔のために、子どもを思う親の心は、いつの時代も、何人でも、等しく同じ

### 【努力目標】

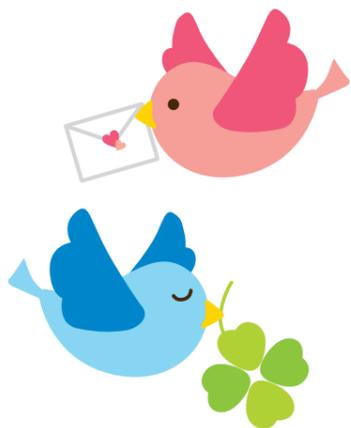
- 1 児童・生徒が安心して学べる環境づくりに努める
- 2 児童・生徒が安全に学べる環境づくりに努める
- 3 児童・生徒が健やかに学べる環境づくりに努める

以上の基本方針と努力目標で活動を行っていくことが確認されました。

益城郡 P T A 会長 中川 史野



発行責任者  
園田 純  
郡内学校数  
小学校 22 校  
中学校 8 校  
PTA 会員数  
6,637 名



## 上益城郡 P T A 連絡協議会親善球技大会

令和 6 年 8 月 17 日(土)益城町総合体育館アリーナにて、上益城郡 P T A 連絡協議会親善球技大会を実施しました。

新興感染症により中断を余儀なくされていた球技大会も、昨年度から再開を行い、今年度も無事に開催することができました。

夏季の開催のため、冷房施設を備えた体育館での実施としたことにより、熱中症の発生もなく、各町での球技大会を勝ち上がったチームを中心に、熱戦が繰り広げられ、とてもにぎやかな楽しい大会となりました。単位 P T A での活動においては、交流を図ることの少ない他町の保護者の皆様との交流を深めることができました。

大会運営においては、甲佐町 P T A 連絡協議会関係者や郡 P T A 連絡協議会の皆様を中心に、参加者方のご協力により素晴らしい大会が開催できたことに感謝申し上げます。

参加された各単位 P T A の皆さま、お疲れさまでした。

対戦結果は以下の通りです。

- 優 勝 矢部中チーム(山都町)
- 準優勝 龍神(広安小)チーム(益城町)
- 3 位 滝尾小チーム(御船町)

甲佐町 P T A 会長 岩永 一寿



## 熊本県 P T A 連合会家庭部会研修会

令和 6 年 10 月 2 日(水)、熊本県総合福祉センターにて、熊本県家庭部会研修会が開催されました。

まず、すみれ助産院の赤城夏代様の講演がありました。赤木さんは助産院の院長としてだけでなく県内の大学や高校で講師として活躍されており、その知識のもと子どもの発達段階での関わり方であられる思春期の発達課題や自律神経のはたらきによる心身の乱れや安定について話されました。さらに包括的性教育の考えからくる対人関係におけるバウンダリーの考えをお話くださいました。

講演の演題でもある思春期の子どもとの接し方も、親の側がしっかりとバウンダリーを侵すことなく接することが大切であり、何より対話がとても重要であるとお話くださいました。

次に熊本県教育委員会社会教育課 工木圭吾様様の未来を担う子どもたちのためにという講演では、限りある子どもたちと過ごす時間の中で、親も学びを深め親同士コミュニケーションをとりながら協力して活動することで子どもたちに未来への希望と前へ進む力を与えることができるからお話くださいました。

親が生涯子どもと過ごせる時間を知り、わが子と過ごせる時間の少なさに驚き、その残り少ない時間を有意義に過ごせるよう、私も日々学びを深め接していきたいと思いました。

上益城郡 P T A 連絡協議会 家庭部長 古田 良子



### 第69回日本PTA九州ブロック研究大会 長崎大会

第69回日本PTA九州ブロック研究大会長崎大会が令和6年10月26日(土)～27日(日)の2日間長崎市で開催されました。

私の参加した第3分科会では、親子や地域と子どもが多く接する機会を増やすことで相手を理解する機会を同時に増やしている事例や、PTA活動が負担になることも問題だが、多少大人の負担を子どもに見せていくことやそれらを楽しくやっている大人の姿を見せることも大切という意見が出ました。宗像市立中央小学校の校長先生のおっしゃった「人を幸せにするこ



とを学ぶのが学校」という言葉がとてもシンプルで印象に残りました。2日目はTVなどで活躍されている放送作家の野々村友妃子さん講演があり、最近の若い人たちは「やりたいこと」はあってもその「心が弱い」ことが問題だと指摘されていました。子どもは弱いところを見せたくないから、辛いときは逃げてほしいと伝えると同時に「自分の幸せからは逃げるな」とも伝えてほしいと言われていました。そして「誰も助けてくれない」と言う前に、ちゃんと自分から「助けて」と言えることなど、我々大人がその姿を子どもたちに示していくことの大切さを教わりました。

山都町PTA会長 岩田 陽一

### 第50回熊本県PTA連合会研究大会 阿蘇大会

第50回熊本県PTA連合会研究大会阿蘇大会が、令和6年11月9日(土)に、開催されました。大会スローガン「ASO Lab 未来育む子育てを共に探求しよう!」のもと、3つの会場に分かれました。

私は、第2分科会に参加してきました。開会宣言の後に、テレビでも



有名な佐藤阿蘇市長(当時)が、歌を披露してください、会場は和やかな雰囲気です。スタートしました。まずは、波野太鼓黒鷲という波野地区に古来より伝わる神楽を披露してくれました。とても迫力があり、また郷土愛が伝わる演舞でした。次に、作家の和田裕美さんによる「人生を好転させる新・陽転思考」の講演を聴きました。人生はいいことばかりではないが、そのネガティブなことにも良い側面を見つければ、どんな小さなことでもよかったと思える思考癖をつけることで、強い心が作られると話

されました。和田先生も陽転思考で人生を好転させてきたそうです。親である私たちも、子どもと共に成長する中で、試練や困難に直面することもありますが、この陽転思考で幸せな人生に変えていくことができると感じました。私たちには、伝承を受け継ぎながら、現代の子どもたちを導いていく責任があるんだと実感しました。保護者、学校、地域の皆さんで一体となっていこうと再確認しました。

嘉島町PTA会長 鐘 信子



### 上益城郡PTA連絡協議会研修会

令和7年1月13日(月)に御船町カルチャーセンターにおいて、令和6年度上益城郡PTA連絡協議会研修会が開催されました。本年度は、株式会社肥後銀行金融コンサルティング部の担当者様、NPO法人ひとづくりJAPANネットワークの柴尾源太様をお招きして講演していただきました。

肥後銀行金融コンサルティング部の担当者からは「お金の教室」でお金の上手な使い方「守り方を学ぼう」と題して講演していただきました。お金を作る経費として1万円札は1枚20円、1円は1枚3円必要であり、年間で2兆円～3兆円を要している。そこで、この経費を削減する手段の一つとしてキャッシュレスがあるという内容が個人的には非常に印象に残っています。現金払いに対して非常に考えさせられる内容でした。その他にも生活の知恵となる内容や子どもに対するイン



ターネットの性質(メリット・デメリット)について説明があり、子どもたちにとっても有意義な講演であったのではないのでしょうか。

また、柴尾様は「パラ陸上と出会って」と題して講演していただきました。パラ種目の説明やガイドランナーの体験等がありました。その中で視覚障がい者支援に対しては、「相手のことを知ること」が最も重要であるが、可能な範囲で支援する側のことを知ってもらい「信頼関係」を築く必要がある等の話がありました。そのなかで、視覚がない方に対して会話だけで物事を伝える困難さを聞いたときには、会話の工夫の重要性を痛感させられました。最後は、子どもたちから多数の質問が寄せられていましたので、子どもたちにとっても非常に興味のある講演だったと思います。

本年度は、「親子で学ぼう講演会」として、親子で参加可能な講演内容でした。当日は、子どもの参加も多く、結果的には大成功の研修会だったと思います。

最後に、3連休の最終日という開催になったにも関わらず多数の方に参加していただきありがとうございます。紙面を借りて御礼申し上げます。

御船町PTA会長 吉村 寛人

### 編集後記

寒い冬も終わりに近づき、道端の草木に春の訪れを感じます。本年度も、本会活動にご協力いただきありがとうございました。中学へ、または高校へと次のステップへ進む子どもたちへ「おめでとう」

「焦らず、急がず、一歩一歩進んでください」

PTA会員の皆さまとその子どもたちに素敵な新年度になりますように。

## 熊本県PTA共済からのお知らせ (財)熊本県PTA教育振興財団

### P災コース 児童・生徒

中高生が、自転車通学中(学校の許可有り)に、左折車に巻き込まれ、負傷した  
(P災コース・交通事故共済金)

児童・生徒の登下校時の交通事故による死亡・後遺障害(学校管理下)  
(P災コース・死亡、後遺障害共済金)

部活動中に打撲により前歯が2本破折したため、保険外の歯科補てつ治療が必要になった  
(P災コース・歯科特別共済金)



### 安互コース 保護者(PTA会員)

中体連主催の試合に出る中学生を会場まで自家用車で送った際に、信号待ちで停車中に追突され、運転していた母親が負傷した  
(安互コース・交通事故共済金)

PTA保護者会員が、運動会の準備のため、テント設営をした際、手をはさみ負傷した  
(安互コース・負傷共済金)

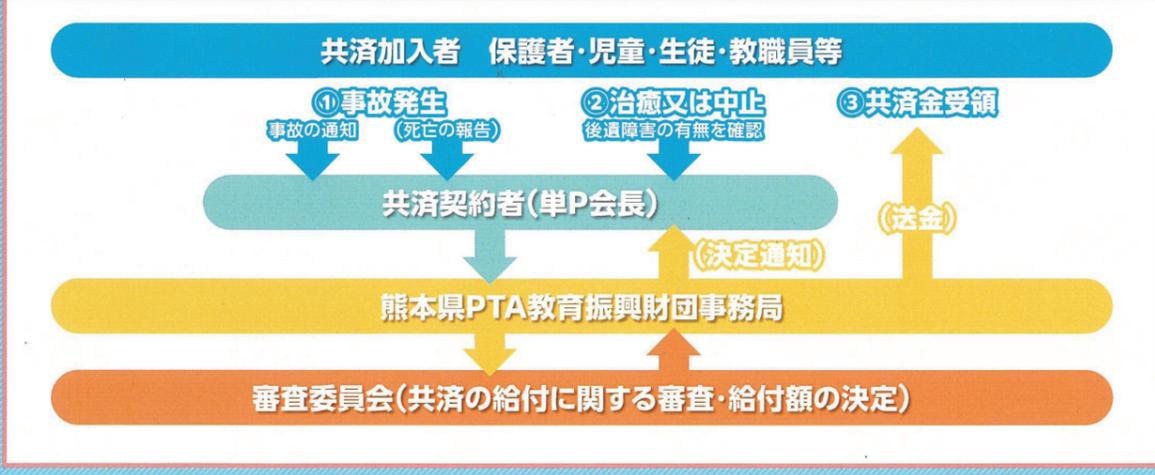


小学校の授業参観に参加したPTA保護者会員が、校内の階段から転落して骨折した  
(安互コース・負傷共済金)

PTA主催のミニバレーボール大会の練習中にPTA保護者会員がアキレス腱を断裂した(PTA活動)  
(安互コース・負傷共済金)

### 熊本県PTA共済金給付の例

### 災害発生から給付までの流れ



**お問い合わせ**  
熊本県PTA共済に関するご質問等は…  
一般財団法人 熊本県PTA教育振興財団事務局まで  
フリーダイヤル:096-223-7119  
(電話受付時間 9:00~17:00(月~金))

**各種手続き**  
学校のPTA共済担当者へご連絡ください  
※1 診断書は当共済の様式にてご提出ください。 ※2 事故報告は30日以内をお願いします。  
※3 災害発生から2年を経過した後の事故報告は給付が受けられなくなります。

熊本県PTA共済 検索

